

本気で志望校合格を目指すなら「完全1対1のKATEKYO」!

KATEKYOは社会人プロ家庭教師の完全1対1指導で生徒の「夢」の実現を全力でサポートしてきました!

大学推薦入試合格体験記

小林 愛実さん

特集

【下関事務局所属】
下関双葉高校卒業
下関市立大学
経済学部国際商学科

定時制高校から夢を実現!



Q: KATEKYOを始めたきっかけ

A 私に通う高校は定時制であったため、授業の進度が遅く、基礎的な内容しか勉強できませんでした。将来、大学への進学を希望していた私は「このままでは私のイメージする大学には進学できない」と焦り、1年生の秋頃から塾を探し始めました。

塾で色々な話を聞いても、「学校の勉強と違い過ぎてできない」「途中から塾に入ってもついていけない」と感じて、その中で完全1対1の説明を受けたKATEKYOなら自分のペースで自分に必要な勉強だけをできると思い通い始めました。

Q: KATEKYOの授業の感想

A 入塾の説明で「受験がセンターから共通テストにかわる」「資格試験の入試の活用が始まっている」と聞いて、大学進学希望だけで進路の決まっていなかった私に「それでも今やっつけていなければいけない勉強」の方針をたててくれました。

決めた方針は「①英検を2級まで取得する②文系の入試で必須の国語対策」。この二つは進路が確定しなくても対策することでした。

特に英検対策は大変でした。定時制には全日制の高校のような学校が行っている英検対策はないため、単語帳選びから先生に教わり、英作文・リスニングなど4技能全ての対策をKATEKYOで行いました。その結果、KATEKYOを習い始めて1年で準2級2級を取得することができました。

3年生に上がりKATEKYOとの面談で「市内の高校からは下関市立大学の地域推薦

が利用できる」話を聞いて、学校に尋ねてみました。すると学校に推薦を出してもらえようになりました。私は下関双葉高校の1期生であったため、受験情報を得るのにも苦労しましたが、KATEKYOに相談してよかったです。

【受験直前】

A 試験で小論文を使うことが決まり、小論文の専門の先生に対策をお願いしました。

佐藤先生の授業では小論文の書き方の前に「経済の知識」の習得に力を入れ対策していただきました。小論文には答えがないため、佐藤先生の授業で、自分の小論文に答えを出してもらえてよかったです。

Q: 志望校選定の理由

A 地元で、学んできた英語をより深く学びたいと考えたから。

Q: 推薦選抜で大学に合格できる人とそうでない人との差

A 絶対に入りたいという熱意のあること。

Q: 合格しての気持ち

A とてもうれしかったです。勉強してよかったと思いました。

Q: 後輩へメッセージ

A 自分自身が頑張れば、どんな環境でも勉強はできるようにするし、志望校に合格することもできます。

Q: 先生に向けて

A 目標を達成するために勉強を教えてください。大学でも学んだことを生かしていきます。

特集 2

なぜマンツーマン指導なのか?

KATEKYOスタイル

Q&A

Q: どのカリキュラムにも合わせられる?

本間先生



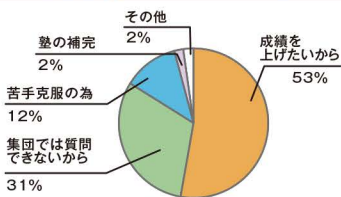
Q: 授業が良いの?

A: もちろんです。KATEKYOはこの職業を生業とする社会人教師のみを採用し、完全1対1の指導を行いますので、社会人から小学生まで、中高一貫校の生徒さんや学習に障害を抱える生徒も、各々の希望進路に合わせ完全対応しております。また指導場所もご自宅でも教室でも可能です。

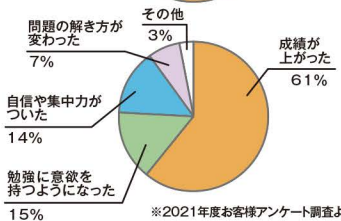
当社は一人ひとりの学習の悩みに、最適なオーダーメイドのカリキュラムで対応するために、完全1対1の授業にこだわっています。

選ばれるには理由①があります

Q1 なぜKATEKYOを始めたのですか?



Q2 KATEKYOを始める前と何が一番変わりましたか?



※2021年度お客様アンケート調査より

新型コロナウイルス
流行時の対応
オンラインサポート



左記のようにタブレットとスマートフォンを使い、無料オンラインツールで双方に学習内容を確認しながら、通常の1対1授業を再現し、学習サポートを行います。

右記のように生徒さんの学習内容は教師のタブレットで確認できます。

